

プライマリ・ケア看護学ワークショップ〈事例の書き方講座〉

WEB 開催と募集のお知らせ

日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア看護師の認定が 2019 年度より始動いたしました。本研修は認定審査に必要な事例報告書の書き方についてオンライン講座で学んでいただく研修です。この度は WEB 開催といたします。さらに、希望者は、一人につき 1 事例提出いただくと、添削指導を受けることができます。本研修をご受講頂くと、認定に必要な単位のうち 1 単位の受講証明書を発行いたします。学会認定 プライマリ・ケア看護師の認定審査・更新の申請時にご利用可能となっております。

◆以下のテーマについて 1 単位（3 時間）を使って深めます◆

《事例の書き方講座》①事例報告書の書き方（注意事項、ループリックについて）②慢性疾患管理（悪い事例と優秀事例の紹介と解説）③トリアージ（悪い事例と優秀事例の紹介と解説）④ACP（悪い事例と優秀事例の紹介と解説）⑤緩和ケア（悪い事例と優秀事例の紹介と解説）⑥よくある誤記表現

開催概要

■ 日時・テーマ：

① 2023 年 10 月 15 日（日）

13:30～13:50 テーマ：事例報告の書き方（注意事項、ループリックについて）

講 師：水川真理子（神戸市看護大学 慢性疾患看護専門看護師）

13:50～14:25 テーマ：慢性疾患管理：グループ演習 事例検討

講 師：宮本由香里（訪問看護ステーションリハケア芦城

学会認定プライマリ・ケア看護師）

14:25～15:00 テーマ：トリアージ：グループ演習 事例検討

講 師：蔵重真里（ひのでクリニック 学会認定プライマリ・ケア看護師）

15:10～15:45 テーマ：ACP：グループ演習 事例検討

講 師：宮本由香里（同上）

15:45～16:20 テーマ：緩和ケア：グループ演習 事例検討

講 師：蔵重真里（同上）

16:20～16:30 まとめ

■ 開催方法：講座（WEB 開催）

添削指導の流れ

- 1) 1 事例を 2023 年 11 月 1 日～2024 年 3 月 15 日までにメールで提出する
- 2) 添削指導のコメント入り事例は、約 1 カ月で提出者にメールで返却する

■ 募集人数：WEB 講座 80 名（先着順） 添削指導 60 名（先着順）

■ 対象：保健師、助産師、看護師、准看護師、医師、ケアマネージャー、その他

※オンライン講座は医師など多職種の参加も可能ですが、添削支援は看護職のみが対象となります。

■ 参加費：WEB 講座のみ【会員】3,200 円 【非会員】4,000 円

WEB 講座+添削指導【会員】4,700 円 【非会員】5,500 円

■ 服装：白衣・スーツの着用は不要です

■ 申込期間：2023 年 7 月 11 日（月）～2023 年 9 月 22 日（金）午後 5 時

申込フォームよりお申込みください。定員に達し次第、締め切りとさせていただきます。

万が一受付確認メールが届かない場合は下記までご連絡ください。

■ 入金期間：2023 年 7 月 11 日（月）～2023 年 9 月 29 日（金）

※受付確認メールで参加費振込先口座をご案内致します。必ず入金期間内にご入金頂きますよう、

お願い申し上げます。入金後にキャンセルされた場合の払い戻しは致しませんのでご了承ください。

（キャンセルされる場合は事務局にメールでご連絡下さい）

【お問い合わせ先】

日本プライマリ・ケア連合学会 担当係

メール：jpca@a-youme.jp TEL：06-6449-7760 FAX：06-6441-2055

■ 受講にあたり

1. オンライン授業は、Zoom というアプリを利用する予定です。受講生は、自宅等でオンライン授業を受講できる準備を早めにお願ひします。パソコン、スマートフォンやタブレットに、事前に Zoom のアプリをダウンロードしておいてください。
2. スマートフォンやタブレットの多くはカメラ、マイク付きのものがほとんどですが、ノートパソコンの場合はカメラやマイク機能がない場合があります。その場合は、お手数ですが、別途それらの機器を購入し、接続していただく必要が生じます。
3. 無線 LAN 導入などのインターネット接続環境をご整備ください。有線 LAN の方が通信の安定性は高いです。ZOOM の 1 時間当たりの通信量は 200～300MB と言われています。LAN 環境ではなく、スマホなどのパケット通信でオンライン授業を受ける場合には、携帯キャリア（ドコモなどの通信会社）との毎月のパケット上限を確認し、安定して受講できる準備をしてください。
4. ZOOM アプリでの授業映像の録画、撮影をし、SNS 上にアップするなどの行為は著作権や肖像権上の問題が生じ、罰せられることがありますので、禁止します。
5. 講師によって、事前課題または事前質問がある場合がございます。事前資料配布時に、お知らせいたします。課題はオンラインフォームに入力していただきます。

(別紙)

本研修は、以下のアンダーラインの研修に該当します。

<日本プライマリ・ケア連合学会認定プライマリ・ケア看護師要綱（抜粋）>

第2条

1. プライマリ・ケアについて、所定の研修を受け、その知識、技能及び態度が、学会の目標とする資質に到達していることを認定する。
2. プライマリ・ケアを志す看護師等に、研修到達目標とそれに到達するための研修プログラムを提供する。

(認定申請資格)

第5条

1. プライマリ・ケア看護師を申請しようとする者は、本学会の会員であり、第6条第2項の方式で必要な時間数の研修を修了した者で、認定委員会が定める方法において、認定委員会が認める成績を修めていること

(研修内容)

第6条

1. 修得時間数と修得期間

プライマリ・ケア看護師の新規申請について、認定に必要な修得時間は次の2項 1) 本会が主催するプライマリ・ケア看護実践セミナー（e-ラーニング 27 時間）と 2) 本会が主催する医療研修セミナーなどを9時間以上とする。新規申請については臨床経験を4年以上の者（3年を経過した者）とする。更新申請については研修期間を5年間とし、認定期間満了前に更新申請をするものとする。

2. 研修の場所

新規申請では以下の1) 2) の2つの場での研修を認定する。更新申請では、2) 3) 又は4) への参加を認定する。時間の詳細と参加回数については細則に定める。

- 1) 本会が主催するプライマリ・ケア看護師実践セミナー（e-ラーニング）
- 2) 本会が主催する医療研修セミナーなど
- 3) 本会が主催する学術学会
- 4) 本会の地方会、支部会での講演や研修など

3. 研修の内容

研修のカリキュラムは、認定の原則に従って認定委員会が定める。

4. 受講証明あるいは研修時間

第6条2の1) と2) の研修受講に対しては本会の受講証明あるいは研修時間を付与する。

加えて、5年間の研修期間の間に第6条2の3) 学術集会に1回もしくは4) の講演や研修に2回は参加するものとする。研修受講に関しては、それぞれの認定委員会が発行する受講証明を用いる。